

# 原典講読

George Orwellの *Animal Farm* 『動物農場』を原書で一冊（約100ページ）通読・全訳します。正統的な美しい文体で知られるオーウェルの作品を通じて、英語で文学を読む醍醐味を味わってください。

英文の古典的名著を学友と共に最後まで読みきることは平岡塾ならではの経験です。今後の英語学習の自信となり、また大学入試で求められる「速読力」とは何かを体感できますこと必定です。

## ● 講義のポイント

英語は日本語とまったく異質ですので、英文を読む際にまず大切なのは、文法構造を精確に分析し和訳する「精読」です。しかしそれとともに、文の流れ(=書き手の思考の流れ)のままに読みながらイメージを立ち上げてゆくことも肝心です。この講座では、後者、つまり「英語を英語として自然に前から理解する」練習に重きをおき、「速読」力を身につけます。英語を意識的に聴き続けていると「耳が慣れて」くると同様に、英文は読み進めるうちに「目が慣れて」きます。「知らぬ間に自然と英文が目に入ってきて英文を読むのが楽になった」という感覚を早い時期に手にしてください。

## ● 予習のポイント

立派な和訳を作成する必要はなく、流れに沿ってどんどん読み進めてください。和訳を発表する際には、「要素」や「句・節」のかたまりごとに英文を前から訳し下して、文構造を理解した思考過程が伝わるようにしてください。

(例) Mr Jones, of the Manor Farm, had locked the hen-houses for the night, but was too drunk to remember to shut the pop-holes.

「ジョーンズ氏／荘園農場の／(は)／閉めていた／鶏小屋を／夜に備えて／しかし／酔っ払いすぎて／覚えていなかった／くぐり戸を閉めることを」

## ▶ 日程

第1日目 Chapter I ~ Chapter III (pp. 1-26)

第2日目 Chapter IV ~ Chapter VI (pp. 27-53)

第3日目 Chapter VII ~ Chapter VIII (pp. 54-81)

第4日目 Chapter IX ~ Chapter X (pp. 82-104)

各受講生に1頁単位で和訳を割り当てます。受講者数にもよりますが、4日間で平均2~3頁を発表する機会があります。第1日目 (pp. 1-26)は、どこを当てられても対応できるように予習してきてください。

## ▶ 対象クラス：M1, S2, M2

申し込み時にテキストをお渡しいたします。早めにお申し込みの上、必ず予習したうえでご出席ください。講習日時・受講料等は「講習のお知らせ」をご覧ください。